

『物流Weekly』連載原稿

「日本ロジファクトリーの物流ケース・スタディー」第2回

<タイトル>

「物流コンペティションのススメ」物流コンペティション開催要項の重要性

<本文>

前号に述べた、今後の展開フローをもとに T 部長と今後の C 社のあるべき姿と物流コンペティション開催要項の作成を行った。

今後のあるべき物流体制としては、店舗での煩雑化した作業の軽減が最優先課題として認識され、入庫・検品・入庫車両台数の削減による店舗作業の最小化をする為、今後の出店計画と 1 店舗当たりの売上高や支払いサイトを考慮し、DC 型の物流センター(在庫ストック型の物流センター)ではなく、TC - 型(店別仕分けの通過型)のセンターにすることにした。

そして、いよいよ物流コンペティション開催要項の作成に移った。弊社では、物流コンペ開催において、この開催要項の作成にクライアントと弊社双方が極力多くの時間と力を注ぐことを推進している。なぜなら、コンペの基幹ともいえる開催要項が本来の意図とズレていると、必ず選定途中や選定後に問題が発生し、コスト削減どころか、結果的にコスト上昇ということがしばしばあるからである。T 部長と意見をぶつけ合い真剣に開催要項の作成にあたった。そのため、T 部長も大満足の開催要項ができあがった。この開催要項のできのよさが、後々の流れをスムーズにさせることは間違いなかった。

以下に、T 部長と作成した開催要項の概要を述べる。

1. 物流コンペティション開催の背景

- 社内物流体制の抜本的見直し
- 経営体制の再構築及び基盤作りの一環
- 店舗での付帯業務の簡素化

2. 物流コンペティション開催の目的

- トータル物流費の削減
- 物流現場運営ノウハウを有する企業の選定
- 今後の物流業務拡大(B to C への展開の可能性を模索中)への対応力増大を図る

- 3 . 現状の物流体制(内容省略)
- 4 . 委託先となる業務内容
 入庫業務 保管・出庫業務 配送業務 返品業務 請求・支
 払い業務 特殊業務
- 5 . 解決すべき課題の提示(内容省略)
- 6 . 参考データの提示(内容省略)
- 7 . ご提案依頼詳細
 物流センターの立地・規模
 作業エリアの位置・面積
 マテハン設備・機器
 センター・配送管理システム
 配送方法・手段
 業務のタイムスケジュール など
- 8 . 選定のポイント
 物流改善提案能力 作業品質 コスト対応力 企業体質
- 9 . 選考スケジュール
- 10 . その他

この開催要項を作成し、まずは一段落した。
次号は、1次選考・2次選考の模様に移る。

(次週に続く)